

2019年6月16日（日）開催
「海の森水上競技場」
完成披露式典・完成記念レガッタに関して

2019年6月17日
「海の森水上競技場」完成記念レガッタ
実行委員会

昨日行われた「海の森水上競技場」完成披露式典（東京都主催）・完成記念レガッタ（日本ボート協会/東京都共催）は、出漕者、行事運営スタッフならびに一般観戦者のご協力を得て大過なく挙行できましたこと、関係者のみなさんに感謝申し上げます。

前日15日（土）大雨の中での使用艇搬入については、これがないと翌日のレガッタ実施に重大な支障が生じるところでしたが、作業に携わった方々の献身的な努力のお蔭様で無事完納していただくことができ有難いことでした。

また、当日16日（日）は晴天に恵まれたとはいえ強風によるラフコンディションの下でのデモンストレーションと記念レガッタという事態になりましたが、本来ならば中止あるいは実施方法の変更を検討すべきというレベルの下での実行を決断させていただきました。出漕者のみなさんには不安やご心配、ご負担をお掛けしたことをお詫び申し上げます。

この気象条件の下で、出漕者のみなさんが必要な漕力を発揮していただいたこと、艇の出し入れなど艇庫・台船回りのコントロール、臨機応変の競漕運営などに日頃の訓練の成果を発揮していただいた結果、レースも途中最大60分程度の遅れを生じた時もありましたが、最後は予定通りの時間で終了することができました。

以上取り急ぎのご報告を申し上げます。

この2020東京オリンピック・パラリンピックに向けて新設された「海の森水上競技場」の柿落とし行事が無事終了し、今後検討すべき課題も多く見つかりましたが、東京都心に建造された国際水準に適うボートコースに対して、ボート関係者だけではなく広く一般の観客と共に完成を祝すことができたことを喜びたいと思います。（文責：森正義）

以上